

ヨットのエンジンは主に Yanmar 製と Volvo 製に分けられるが、大型の物はパーキンソン製や日産製もある。進水してから25年以上経過してくると、エンジントラブルも多くなり、そろそろ限界かな！？と……

ヨット本体を買い替えるか、エンジンを乗せ換えるか悩む！

IYC では過去10年の間、7台のエンジン換装があり、全て新規の Yanmar3YM20・30エンジンです！

そして、その時に取り降ろされた古いエンジンを譲り受け、エンジンの勉強会を兼ねて、オーバーホールして再生を試みている！

過去に手掛けたのは、全て Yanmar で1GMx1、2GMx2、3GMx1……この4台は再生し、どこかの海で元気に回っていることを祈るばかりです。

現在は Yanmar の3GM30Fx1、2GM20x2をニコイチでオーバーホールしているが、なかなか難しい、オーバーホールを繰り返して勉強しています！

* 2GM20F のオーバーホール



バラバラにして、灯油で洗浄



シリンダーブロックを裏返して、クランクシャフトを外す



ピストンは使用可か CK、リングは全て交換



養生して Yanmar の専用塗料で塗装



組み立て



……マウントに乗せて試運転

* 3GM30F のオーバーホール



コンロッド・ピストン・シリンダーブロック・ギアハウジング

クランクシャフト
カムシャフト
ヘッド



ギアハウジング側(右) No3-No2-No1 Piston
取り降ろす前は No1 から黒煙を吐き不完全燃焼! ?
No1Piston は劣化でクラック
No3 も小さいクラック



全 Piston+Ring を新品に交換
シリンダーヘッドガスケットの交換は必須



吸・排気 Valve を全て交換、Oil stem seal も全て交換



.....海に向かって試運転！

- * * オーナーが古いエンジンを取り降ろした理由は必ずあり、よく聞いて状態を把握して、交換部品を考慮する。
- 2・3 気筒エンジンはバランスもあり、1気筒分ではなく、全ての部品を交換するのが望ましい！
- 幸いにも Yanmar の部品は全てストックされており、すぐに入手でき、且つ価格もリーズナブルなので有難い！！